

自己評価					学校関係者評価		
学校運営計画(4月)					評価(総合)	自己評価は	
学校運営方針		5つの取組の徹底を通して、児童生徒・教職員・学校を大切にし、成長を目指す!チーム太宰府				A : 適切である B : 概ね適切である C : やや適切である D : 不適切である	
昨年度の成果と課題		年度重点目標		具体的目標			
令和4年度の学校経営計画に基づいた各部門・各課の目標はほぼ達成できた。特に、ICTを活用した授業づくりや外部専門家との連携が充実した。 今後は、授業の充実、評価方法、一人一台端末の運用体制づくり、教職員の専門性の向上や人材育成、危機管理体制の見直し、スクールカウンセラーの有効活用が課題として挙げられる。	児童生徒一人一人に適した教育の充実		<input type="checkbox"/> 児童生徒の実態に応じた指導の充実と学びの連続性の重視(「鍛ほめ福岡メソッド」の展開) <input type="checkbox"/> カリキュラム・マネジメントの確立 <input type="checkbox"/> ICT活用による資質・能力の育成 <input type="checkbox"/> 進路開拓・進路指導・職業教育の充実 <input type="checkbox"/> 施設・設備、教材・教具の充実				
	安全・安心な教育環境の充実		<input type="checkbox"/> 人権を尊重した指導の充実 <input type="checkbox"/> 児童生徒指導の充実 <input type="checkbox"/> 安全対策の充実(不祥事防止の徹底)				
	信頼される指導・支援・取組の充実		<input type="checkbox"/> 特別支援教育のセンター的機能の充実 <input type="checkbox"/> ホームページ・広報活動の充実 <input type="checkbox"/> 保護者との連携 <input type="checkbox"/> 地域と一体となった学校づくり <input type="checkbox"/> 指導・支援・取組に必要な諸条件の整備				
	組織力の発揮・向上・継承		<input type="checkbox"/> 分掌組織の縦・横のラインを意識した業務遂行 <input type="checkbox"/> 諸課題に対する組織的な取組の推進 <input type="checkbox"/> 働き方改革の推進				
専門性の発揮・向上・継承の充実		<input type="checkbox"/> 人材育成・専門性向上 <input type="checkbox"/> 外部専門家との連携 <input type="checkbox"/> 校内支援体制の充実					
評価項目	具体的目標		具体的方策	評価(3月)	次年度の主な課題	項目ごとの評価	学校関係者評価委員会からの意見
A部門 知的障がい 教育部門	小	児童の障がいの状態や発達段階に応じた指導及び学部内の系統的な指導の充実	R5年度1学期、R4年度2・3学期の評価を基にした、年間指導計画の見直し【夏季休業中】				
			学年グループでの協働におけるICTを活用した授業づくり【一人一実践】				
			タブレット端末を使用したICT教材の保存・活用方法の検討【学期末】				
	中	生徒一人一人の障がいの特性や心身の発達段階に適した指導の充実	系統的・教科横断的な視点からの年間指導計画の見直し【長期休業中に2回以上】				
			障がいの特性等に関する学部内情報交換会の実施【月1回以上】				
			学年及び学部相互の教師間交流の実施【学期1回以上】				
	高	卒業後の自立した生活と社会参加に向けた継続性のある指導の充実	ICTを効果的に活用した授業づくりのための教科会議の実施【学期1回】				
			学部会における生徒との関わり方や適切な対応・支援体制に関する情報共有【年6回】				
			職業教育の充実と進路指導課と連携した進路研修会の実施【年3回】				
B部門 肢体不自由 教育部門	小	児童一人一人の障がいの状態や発達段階に応じた指導の充実	授業の評価、改善、年間指導計画の見直し【学期毎】				
			自立活動の指導力向上(見合い、学び合い)【月2回】				
			ICTの効果的な活用を学部で共有【学期2回】				
	中	生徒一人一人の障がいの特性や心身の発達段階に応じた安全・安心な教育環境の充実	「緊急時対応マニュアル」の定期的な確認【学期1回】				
			生徒一人一人の自立活動の内容についての学部での共有【学期1回】				
			各行事を安全に実施するための綿密な計画・立案【行事毎】				
	高	卒業後の進路を見据え、生徒一人一人の可能性を最大限に伸ばすための教育の充実	生徒の可能性を最大限に伸ばすための、高等部教育課程についての検討【月1回】				
			ICTの効果的活用の推進のための、ICTを活用した授業づくりの実施及び共有【月2回】				
			肢体不自由に関する専門性向上のための、外部専門家や自立活動係等との連携【月1回】				
教務部	教務課	カリキュラム・マネジメントの確立に向けた指導・支援の推進 教育環境整備の充実	個別の指導計画における観点別評価【年2回】とそのための研修の実施【2回】				
			年間指導計画や単元計画を個別の指導計画に関連付ける活用方法の検討【3回】				
			統合型校務支援システムの円滑な運用【随時】				
	庶務課	PTA活動の円滑な運営と広報活動の充実	PTA役員と担当職員との密な連携と協働【行事毎】				
			ホームページの継続的な更新作業【随時】と学校新聞の発行【年2回】				
			ボランティア養成講座の開催と計画的な活用【年3回】				
	情報管理課	各種PC、タブレット端末、ネットワーク、貸出機器類の適切な管理及び校務や学習場面での利用推進	一人一台タブレットPCや周辺機器の点検・環境整備【毎月1回】				
			PC室の貸出物品や電子黒板の点検・環境整備【学期毎】				
			FSの使用状況の把握と毎学期末の整理の呼び掛け【学期毎】				

進路指導部	進路指導課	進路実現に向けたキャリア教育	キャリアシートを活用した進路相談記録の引継ぎ【学期毎】						
			系統性のあるキャリアパスポートの活用【学期毎】						
			進路に関する情報発信【月毎】						
児童生徒指導部	児童生徒指導課	生徒指導上の諸課題に対する迅速かつ組織的な対応及び安全対策の充実	いじめにおける報告方法の改善及び職員への周知徹底【学期に1回以上】						
			SCやSSW等と連携した指導支援の実施【随時】						
			学校と地域が連携した災害避難訓練の実施【年1回】						
	交通管理課	児童生徒の通学方法の適切な管理と本校を利用する車両等の効果的な交通整理	通学バス車内の状況確認と添乗員との情報共有【週2回以上】						
			自力通学・単独通学生徒の通学路の安全確認の実施【随時】						
			行事予定等に基づく駐車場の年間管理と環境整備【随時】						
保健課	児童生徒等の健康の保持増進を図る保健教育及び保健管理	日常的な健康観察による児童生徒等の健康状態の把握【毎日】							
		学校環境の衛生管理に向けた職員清掃【週1回】と消毒の実施【随時】							
		緊急時対応マニュアルに基づいた救急処置における校内体制の整備【年2回～3回】							
研修・支援部	研修課	重点課題研究最終報告会に向けた教員主体の取組による指導力の更新	公開授業を軸とした学部での授業研究の実施【年1回】						
			職員全体を巻き込んだ最終報告会の運営【年1回】						
			教員の実践を主体としたICTを活用した研修の実施【年5回】						
	支援課	児童生徒への支援の充実及び職員全体の専門性の向上	支援体制の向上のための校内支援Coの授業巡回【各学部週あたり5回～10回程度】						
			具体的支援方法明確化のための校内人材バンクの活用【随時】						
			太宰府市、筑紫野市、近隣高等学校における夏季相談会の実施【夏季休業中に実施】						
事務部	安全・安心に活動できる施設・設備の整備	施設・設備の定期的点検及び修理整備【随時】							
		教職員と連携した上での必要な設備等についての予算要求等の実施【随時】							
	学習活動に必要な教材・教具の充実	教務担当者と連携した上での必要な教材・教具の把握充実【随時】							
		教職員と連携した上での物品等の修繕【随時】							

自己評価及び学校関係者評価を踏まえた今後の改善策

<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ ・ ・

評価項目以外のものに関する意見

--